

## 平成 29 年度第 1 回白井市文化会館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 平成 29 年 6 月 23 日（金） 午後 3 時から午後 4 時まで
2. 開催場所 文化センター1 階 文化会館ホワイエ
3. 出席者 委員 網野会長、渡辺委員、今井委員、  
神田委員、海老原委員、石川委員、馬場崎委員 文野委員
4. 欠席者 川上委員 佐藤委員
5. 事務局 染谷教育部長、山本課長、長濱副主幹、金井主査補
6. 傍聴者 2 人
7. 議題 ①平成 28 年度事業報告について  
②平成 29 年度事業計画（案）について
8. 議事 以下のとおり

事務局

まず報告です。課長は印西市に現在出張中で、途中から参加の予定。  
小松前課長は定年退職して、現在公民センターに勤務。山本新課長は前農政課長。去年まで勤務していた石田は、現在情報管理課長に昇格した。それでは、今年度異動してきた金井です。本人より自己紹介します。  
（自己紹介）

現在の委員の任期は 6 月 30 日まで、今回が最後の会議になる。7 月 1 日から委員が代わり、7 月 7 日に委嘱状の交付を予定している。委嘱状交付の後に会長選任等の会議を開催する予定である。  
それではこれより会議を開催する。まず会長から挨拶をお願いします。

会長

（会長挨拶）

事務局

本日、委員 10 人中 8 人が出席しているので、本日の会議は成立することを承諾いただく。  
議題は議長が進行することになっている。ここからの進行は議長である会長をお願いします。

会長

議題については、前年度の事業報告と本年度の事業計画案、この 2 点になる。前回 3 月の会議でも決算前の報告があったが、本日は年度明けで確定したので、改めての報告となる。事務局から事前に配布された資料により報告願う。

事務局

平成 28 年度の事業報告として、文化会館運営協議会は、前年度会議を 3 回開催した。  
1 回目は 6 月 1 日、2 回目は 11 月 4 日、3 回目 3 月 24 日です。  
議題については、ご覧のとおりです。

	<p>続いて、文化会館自主事業の実績の報告です。</p> <p>歳入予算は 300 万円で決算額 3,256,000 円、256,000 円収入が多かった。歳出予算は 8,193,000 円で公演手数料以外にもチケット管理システム賃借料、ポスターチラシの作成代が含まれている。決算額は 6,618,371 円で 1,574,629 円の執行残です。執行残は著作権手数料、公演手数料の支出が見込みより少なかったことによる。</p> <p>文化会館施設使用料の歳入です。当初予算 15,378,000 円。決算は 15,530,970 円です。</p> <p>続いて、舞台業務委託、設備保守点検等委託関係で 2 千万の予算を計上している。決算額は 17,710,241 円で執行率 88.55%です。</p> <p>舞台業務委託理業務 9,796,032 円、延べ人数で 425 人です。</p> <p>保守点検業務、舞台設備、2,795,040 円で大ホール 6 回、中ホール 2 回。音響設備、2,014,220 円、照明設備点検、2,746,440 円、年 3 回実施。</p> <p>ピアノ保守点検は、スタイングランドピアノ 1 回、117,905 円。ヤマハグランドピアノとアップライト、118,600 円。ベーゼンドルファーピアノ 121,825 円、作業は 2 日間にわたり実施している。事業報告は以上です。</p>
会長	<p>会館を維持していく上で、お金の出入りの説明でした。事務局どうぞ</p>
事務局	<p>別添資料 1 は自主事業の収入等の実績です。谷桃子バレエ団、仲道郁代のピアノリサイタルの収益率が良かったということをも 3 月に説明しましたが高齢者の入場が多いです。</p> <p>資料 2 は会館の月別利用実績です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
事務局	<p>進行を一旦議長から返していただく。</p> <p>4 月の定期人事異動で小松参事に代わって異動になった山本課長です。自己紹介をお願いします。</p> <p>(自己紹介)</p>
会長	<p>会議は自主事業の話が中心になるが、会館がどのように運営されているのか、我々としては、理解しておく必要がある。以前も質問したことがあるが、歳入と歳出という言葉で処理されるが、単純に考えると会館の使用料の収入は保守点検等の経費になる。その差額は維持費として必要経費になると理解してよろしいか。</p>
事務局	<p>予算積算上は、充当という科目がある。会館の施設運営費については、文化会館施設使用料を充当している。自主事業の 300 万強の収益については自</p>

	<p>主事業の運営費に充当する科目がある。会長のおっしゃるとおりです。</p>
委員	<p>実質は、差引の 200 万円くらいで維持しているという見方になりますね。</p>
事務局	<p>それと減価償却費を入れます。</p>
委員	<p>文化会館自主事業の中の歳入で収入率が後期で 108.53%、前期で 86.65% ですね。</p> <p>数パーセントであれば気にしないが 22%も上がっている。その理由が谷桃子バレエ公演と解釈してよろしいか。</p>
事務局	<p>予想以上に来場のあった谷桃子さんの公演には高齢者の方が多く来場した。子ども向けの仲道さんのピアノリサイタルも一般と高齢者の方に多数来場いただき大盛況だったのでかなりの収益があった。</p>
会長	<p>それはいいですね。</p> <p>来場者の年齢と市内、市外の比率がどうだったのか、比率は見ていたが、市外も多かった。資料はありますか。</p>
事務局	<p>お待たせしました。来場者の比率ですが、全体で 1049 人の入場があり、多かったのは 60 代、1049 人の内 291 人、70 代で 270 人、40 代で 127 人、10 代で 105 人、50 代で 101 人、20 代が 20 人 30 代が 62 人、あとは 80 代以上か無回答となっている。高齢者、高齢者と言ってしまいが、60 代、70 代で約半分の入場があったということになる。</p> <p>今回、広域的に宣伝したので市外も結構いるが、実際のところ集中してチラシ等を配布し、協力を得ているのは市内なので、感覚的な感じでは市内の人がかなり多いと思う。</p>
会長	<p>分かりました。</p>
事務局	<p>追加で、毎年継続事業の警察音楽隊。これは総人数が 479 人に対して 404 人が市内です。割合は市内の方が多いです。あとは近隣の印西、船橋、鎌ヶ谷の合計で 9 割ぐらいを占める人数配分だと思う。</p>
委員	<p>年代別の説明があったが、どのようにチェックしているのか。</p>
事務局	<p>アンケートです。</p> <p>入場する際アンケートの協力依頼をしている。入場者に可能な限り受け取ってもらい、アンケート用紙とプログラムを配っている。さらには影アナウ</p>

	<p>ンスで協力の依頼をして、退館時に回収している。</p>
会長	<p>以上でよろしいか。報告はここまでとし、平成 29 年度事業計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは平成 29 年度事業計画（案）ですが、(1) 文化会館運営協議会について、29 年度がすでに始まっているが、第 1 回目は 6 月 23 日、本日です。それから第 2 回目が来月の 7 日、第 3 回目は未定です。</p> <p>続いて文化会館の自主事業計画（案）です。案と言いながらも前回説明しているので事業は進行している。7 月 15 日（土）千葉県警察音楽隊のコンサートで曲名等はすでに決まっている。継続事業で好評な事業だと思う。</p> <p>10 月 29 日（日）江口玲ピアノリサイタルが 1 月末、それからオカリナ演奏会。出演者が多いので現在日程の調整に苦慮しているところです。2 月に予定している『ふるさと大使ライブ』は、継続事業として行う予定ですが、ホリさんとイワイガワさんの人気非常に高く、さらに事業を継続していく上で彼らの日程を取れるかが微妙になっている。所属事務所へふるさと大使ということで可能な限り調整をつけていただくようお願いしている。事務所側も理解している。ただし 10 月に番組編成があるので、10 月になってみないと正確な日程が出ないという状況にある。そして 2 月 4 日（日）『高嶋ちさ子と 12 人のヴァイオリニスト』、を大ホールで行う予定です。</p> <p>歳入の 29 年度予算ですが 324 万円の収入を目標に頑張りたいと思う。28 年度に比べると 24 万円ほど増えている。歳出の公演手数料が以前 500 万円でしたが、47 万円増えて 547 万円になっている。運営委員会で『ふるさと大使ライブ』の予算については別に考えてほしいという意見があり、こちらを財政当局に申し出たところ、予算ヒアリングの中で承諾され 47 万円増となった。</p> <p>公演手数料以外では、374 万 7 千円、チケットプリンター、パソコンの入れ替えがある。古いチケットプリンターが使用できないので新規購入の予定である。</p> <p>報償費は、ふるさと大使の法人ではなく個人で出演されている方の出演料を報償費としてみている。次のページが文化会館の運営予算です。委託費が 1910 万 8 千円、歳出で説明した舞台の管理業務、音響の業務、照明の業務、で内容は決算を参照願う。</p> <p>内訳は舞台管理委託が 1117 万 8 千円で、延べ 450 回を見込んでいる。(2) の設備は保守点検費です。舞台業務、こちらが 280 万 8 千円。音響が 201 万 5 千円、照明が 274 万 8 千円。ピアノは 3 メーカー合計で 35 万 9 千円。こちらの内容、回数も決算と同じです。予算は、端数の関係や予算の見積りの段階での数値ですので前年とは違いますが、前年度と内容は同じです。自主事業の話に戻ります。自主事業（案）の詳細は配布した資料を参照願う。</p>

第 2 号議案平成 29 年度事業について（案）です。公演料の予算が 564 万で前年より 64 万円多くなる。公演手数料の中に個人で出演しているふるさと大使 2 名の出演料が含まれているので、564 万という数字になる。

2 月 4 日予定の高島さんのコンサートですが、開演時間は、プロモーターと詰めているところです。審議いただきたいのが入場料です。他所では 5 千円から大きい都内のホールでは 6 千円です。地方のホールですとだいたい 4,500 円から 5,000 円です。

事務局の案としては一般 4,500 円、65 歳以上 4,000 円、小中学生 3,500 円、2 階席を各 500 円引きで販売できればと考えている。公演料が以前より上がっているのは、高島さんが来なければ、入場料は 2 千円から 2,500 円くらいですが、出演料、入場料が高くても高嶋さんを前面に出して事業を展開していけたらと考え、現在プロモーターと話を進めている。

会長

質問に入る前に、まず金額を検討してよろしいか。

委員

入場料のことですか。

事務局

インターネットで調べたが、購入しやすい金額が良いと思う。後でプロモーターと相談して、地域性を考えるとこの金額が妥当との判断で提案した。入場料って勝手に決められない。プロモーターが了承しないと料金の設定はできない。

委員

インターネットで調べた時に、席の場所によって料金の違いを出しているのはありましたか。

事務局

大きいホールはある。

小さいホールは一律が多い。このホールの現状ではプロモーターサイドは一律でやってほしいとの考えが一般的だと思う。

高嶋さんの大ファンでこの音楽が好きという人は一律でも購入してくれると予想するが、その他の人は 2 階席で少しでも購入し易い金額を設定した方が興味をもってもらえると思う。この辺をプロモーターに説明して過去の公演でも同様の意見があるので、承諾いただきたくお願いした。

過去の経験から、紅白に出るような演歌歌手の場合、プロモーターは 1 階 2 階に関係なく全席一律だと必ず言ってくる。

クラシックの場合は 2 階席の方が音はいいという人はいる。実際のところ、全体的に見栄えとトータルすると 1 階席の真ん中がクラシックの場合は一番先に売れていく。どこの席が悪いのかというと 1 階席の 2 階のかぶっている部分がやはり音が良くないという人もいる。そこで平成 18,19,20 年度に、料金格差を三種類にして販売したことがある。良い席を 2,000 円で、悪い席を

	1,000 円にすると、1,000 円の席から売れてしまう。そこで現在は1階2階で分けるようにしている。
会長	ありがとうございます。ところで、これでプロモーターから承諾もらえるのでしょうか。
事務局	プロモーターには、運営委員の意見を聞いて回答することになっている。
会長	協議会としては、この金額で1階と2階の差をつけて販売するということではよろしいか。
委員一同	(異議なし)
会長	それでは事務局で交渉をお願いします。 それ以外の件について、ご意見ご質問等あったらお願いします。特にありませんか。 それでは、本日の議題はこれで終了する。 進行を事務局に返します。
事務局	本日最後の会議になりますので、退任される〇〇委員、〇〇委員、ご挨拶をお願いします。
委員	(〇〇委員挨拶)
委員	(〇〇委員挨拶)
事務局	これで終了となる。お疲れさまです。

#### 公開用会議録を作成する際の注意事項

注1 会議録は全部筆記でも可とする。

注2 会議は、議題ごとに公開・非公開を明確にすること。

注3 概要版を作成する場合は、「である調」若しくは「です・ます調」のどちらかに統一すること。

注4 会議の公開・非公開については、審議会等に諮って決定すること。

なお、非公開の場合はその理由を会議録に記載することが望ましい。

注5 資料等に基づいて説明する場合は、事務局による説明内容を省略することが出来る。

注6 公開用の会議録は、原則発言委員名等を伏せること。なお、会長については、会長

としての発言を「会長」、委員として発言を「委員」と表記するなど、発言の趣旨に鑑み工夫すること。

注7 会議録は、公開前に委員（発言者）に内容を確認すること。なお、参考人として出席を求めた者についても可能な限り発言内容の確認を行うこと。